

はくの はるまさ  
白野 陽正

Hakuno Harumasa



薬学部 薬学科 教授

## 研究者略歴

○生年月	1960年11月
○学歴	明治薬科大学薬学部薬剂学科卒業(1983.3)
○学位	薬学士(明治薬科大学/1983.3) 博士(医学)(山口大学/2013.3)
○主な職歴	山口県立中央病院(現 山口県立総合医療センター) 薬剂部 入職(1983.6) 山口県立中央病院 薬剂部 主任(2004.4) 山口県立総合医療センター 名称変更(2005.4) 山口県立総合医療センター 薬剂部 副部長(2013.4) 山口県立総合医療センター 薬剂部 部長(2018.4) 山口県立こころの医療センター 薬剂部 部長兼務(2018.4) 徳島文理大学 薬学部 教授(2021.4)
○専門分野	医療薬学
○所属学会	日本環境感染学会、日本医療薬学会、日本病院薬剂師会、日本化学療法学会
○担当授業科目	泌尿器・呼吸器系疾患の薬物学
○現在の研究	医療関連感染防止における消毒薬や抗菌薬の適正使用について

## 主な業績

○主な学会 ・社会活動等	① 日本環境感染学会 評議員(2017.2) ② 防府薬剂師会 理事(1998.4-2020.3) ③ 防府薬剂師会 副会長(2020.4-2021.3) ④ 山口県病院薬剂師会 理事(2018.4-2021.3) ⑤ 山口県 災害薬事コーディネーター等連絡体制検討会 委員(2020.4-2021.3)
○主な研究論文 ・著書等	① Contamination of wheelchairs by <i>Staphylococcus aureus</i> , <u>Harumasa Hakuno</u> , Shigeharu Oie, Hiroyuki Furukawa, Journal of Hospital Administration, Vol. 2, No. 2 pp. 55-60(2013) ② 抗菌剂許可制(届出制)の有用性に関する実態調査, <u>白野陽正</u> , 平田紀子, 尾家重治, 俣賀隆 九州薬学会会報, 第66号 pp. 89-92(2012) ③ Microbial Contamination of Disinfectants Used for Intermittent Self-Catheterization, <u>Harumasa Hakuno</u> , Mitutaka Yamamoto, Shigeharu Oie, Akira Kamiya, Japanese Journal of Infectious Diseases, Vol. 63, No. 4 pp. 277-279(2010) ④ 胃ファイバースコープの消毒方法の実態調査とその改善, <u>白野陽正</u> , 辰巳俊之, 尼崎正路, 大槇昌文, 木本和伸, 福田保, 松田美智子, 清永耕一, 平田紀子, 長野恵子, 尾家重治, 神谷晃 日本病院薬剂師会雑誌, 第36巻, 第7号 pp. 925-927(2000) ⑤ 防府薬剂師会ウェブサイト運営効率化と情報充実に向けた取り組み～会員対象アンケート調査を中心に～, 佐藤洋平, 岩本尚子, 佐藤圭二, 渡邊太朗, 松井都世子, <u>白野陽正</u> , 福田淳子 九州薬学会会報, 第68号 pp. 19-22(2014) ⑥ Microbial contamination of 'sterile water' used in Japanese hospitals, S. Oie, M. Oomaki, K. Yorioka, T. Tatsumi, M. Amasaki, T. Fukuda, <u>H. Hakuno</u> , K. Nagano, M. Matsuda, N. Hirata, N. Miyano, A. Kamiya, Journal of Hospital Infection, Vol. 38, No. 1 pp. 61-65(1998)